

第1学年

令和3年度

シラバス

赤門鍼灸柔整専門学校

鍼灸マッサージ東洋医療科

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	三保 翔平	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年A組
科目名	按摩マッサージ指圧基礎実技 I	曜日・時間	月曜日 9:10～

【授業概要・目標】

臨床に必要な知識、基本手技の習得を目指す。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	あん摩の意義、実技：手拳叩打法
2	あん摩の意義、沿革 実技 叩打法全般
3	実技 叩打法全般、曲手法
4	軽擦法の種類、留意点 軽擦法の実技
5	揉捏法の種類、留意点 揉捏法の実技
6	圧迫法、振せん法、運動法の留意点 肩背の施術
7	軽擦法の生理作用 肩背の施術
8	揉捏法、圧迫法の生理作用 肩背の施術
9	その他の生理作用 腰部の施術
10	肩背部、腰部の施術
11	肩背部、腰部の施術
12	上肢の施術
13	上肢の施術
14	実技試験
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	前期の総復習(叩打法、曲手)
2	肩背部、上肢、腰部の実技
3	五作用について 下肢の施術実技
4	五作用について 下肢の施術実技
5	あん摩と東洋医学 下肢の施術実技
6	古法あん摩 現在までの実技復習
7	禁忌症について 頸部の実技
8	施術上の注意 頸部の実技
9	頭部の実技
10	頸部、頭部の実技
11	頸部、頭部の実技
12	前期、後期の実技の復習
13	前期、後期の実技の復習
14	実技試験
15	評価点検

評価方法	授業の実技の取り組む姿勢、定期試験。
授業の進め方	理論と実技を組み合わせる。毎回、叩打法・曲手の練習を取り入れる。
注意 (学生に望むこと)	授業時間外の練習。
テキスト・参考書	『あん摩マッサージ指圧実技＜基礎編＞』『あん摩マッサージ指圧理論』

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	浦山 きか	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	中国語	曜日・時間	A組) 月曜日 10:50～ B組) 月曜日 9:10～

【授業概要・目標】

- 1) 中国語の発音ができるようになる。
- 2) 中国語の文法構造を理解する。
- 3) 医療用語の日中差を理解し、使いこなすことができる。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	中国語の概説と発音基礎
2	韻母の構造と発音と単語
3	声母の構造と発音と単語
4	2文字以上の発音とあいさつ
5	テキスト第4課(単語と本文)
6	同上(文法と練習問題)
7	テキスト第5課
8	同上(文法と練習問題)
9	テキスト第6課
10	同上(文法と練習問題)
11	テキスト第7課
12	同上(文法と練習問題)
13	前期の文法のまとめ
14	発音試験のまとめと試験
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	テキスト第8課
2	同上(文法と練習問題)
3	テキスト第9課
4	同上(文法と練習問題)
5	テキスト第10課
6	同上(文法と練習問題)
7	文章の読み方の実際
8	テキスト第11課
9	同上(文法と練習問題)
10	テキスト第12課
11	同上(文法と練習問題)
12	テキスト第13課
13	同上(文法と練習問題)
14	後期のまとめと発音試験
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

評価方法	ペーパー試験が6割、発音試験が4割。
授業の進め方	原則としてテキストにそってすすむが、発音については独自の資料を用いることもある。
注意 (学生に望むこと)	予習復習を怠らないこと。
テキスト・参考書	『メディカル基礎中国語』劉建著、白帝社。

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	伊東 太郎 (実務経験のある教員)	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年B組
科目名	鍼灸基礎実技	曜日・時間	月曜日 10:50～

【授業概要・目標】

- (1) 施術上必要な基礎知識を理解し、実践できるようになる。
 (2) 安全な鍼灸の基本実技ができるようになる。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	オリエンテーション
2	鍼の基本実技(1)
3	灸の基本実技(1)
4	鍼の基本実技(2)
5	灸の基本実技(2)
6	鍼の基本実技(3)
7	灸の基本実技(3)
8	鍼の基本実技(4)
9	灸の基本実技(4)
10	前期 中間実技試験
11	鍼の基本実技(5)
12	灸の基本実技(5)
13	前期実技試験 (はり試験)
14	前期実技試験 (きゅう試験)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	前期 実技内容確認
2	鍼の基本実技(7)
3	灸の基本実技(7)
4	鍼の基本実技(8)
5	灸の基本実技(8)
6	鍼の基本実技(9)
7	灸の基本実技(9)
8	鍼の基本実技(10)
9	灸の基本実技(10)
10	後期 中間試験
11	鍼の基本実技(11)
12	灸の基本実技(11)
13	後期実技試験 (はり試験)
14	後期実技試験 (きゅう試験)
15	評価点検

評価方法	実技試験(80%)＋施灸練習課題(10%)＋中間実技試験(10%)で評価。
授業の進め方	講義20分と実技70分のペースで授業をしていく。
注意 (学生に望むこと)	(1) コツコツと刺鍼・施灸の練習をすること。 (2) 態度・言葉遣い・身なりに気を付け、授業後は実技教室の掃除をすること。
テキスト・参考書	テキスト:『はりきゅう実技<基礎編>』(東洋療法学校協会編)・配布プリント

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	専任教員	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	臨床実習 I	曜日・時間	月・金曜日 3・4時限

【授業概要・目標】

①患者への接遇ができる。 ②基本的な施術準備ができる。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	臨床実習前授業(Ⅰ)
2	臨床実習前授業(Ⅱ)
3	臨床実習(1)
4	臨床実習(2)
5	臨床実習(3)
6	臨床実習(4)
7	臨床実習(5)
8	臨床実習(6)
9	臨床実習(7)
10	臨床実習(8)
11	臨床実習(9)
12	臨床実習(10)
13	臨床実習(11)
14	臨床実習(12)
◆	—
15	臨床実習(13)

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	臨床実習(14)
2	臨床実習(15)
3	臨床実習(16)
4	臨床実習(17)
5	臨床実習(18)
6	臨床実習(19)
7	臨床実習(20)
8	臨床実習(21)
9	臨床実習(22)
10	臨床実習(23)
11	—
12	—
13	—
14	—
◆	—
15	—

評価方法	知識の習得・身だしなみ・参加意欲などを総合的に評価する。
授業の進め方	臨床に必要な知識の習得、施術見学、環境整備、施術準備(補助)などを中心に行う。
注意 (学生に望むこと)	積極的に実習に参加してもらいたい。
テキスト・参考書	なし

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	川嶋 睦子	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	東洋医学概論 I	曜日・時間	火曜日 9:10～

【授業概要・目標】
 前期は東洋医学の基礎概念となる陰陽五行学説、生理物質について学ぶ。
 後期は各蔵象の生理・病理を学び、2学年で学ぶ病証への足掛かりを作る。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	オリエンテーション
2	人体の見方、東洋医学的治療 (p13-28)
3	日本の東洋医学の現状(p29-36)
4	陰陽学説(p181-187)
5	五行学説(p188-200)
6	五行学説(p188-200)
7	中間試験(五行色体表・陰陽分類)
8	生理物質<精の生理・病理> (p37-42)
9	生理物質<気の生理> (p42-46)
10	生理物質<気の病理>(p46-50)
11	生理物質<血の生理・病理> (p50-53)
12	生理物質<津液の生理・病理> (p54-58)
13	生理物質の相互関係(p58-62)
14	前期まとめ
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	神の概念・生理・病理(p62-68)
2	人体による陰陽 (p68-73)
3	蔵象学説、肝系統 (p74-87)
4	肝系統<生理・病理> (p77-87)
5	心系統<生理・病理> (p87-97)
6	心系統<生理・病理> (p87-97)
7	脾系統<生理・病理> (p97-106)
8	脾系統<生理・病理> (p97-106)
9	肺系統<生理・病理> (p106-115)
10	肺系統<生理・病理> (p106-115)
11	腎系統<生理・病理> (p115-125)
12	腎系統<生理・病理> (p115-125)
13	三焦(p125-127)
14	前期・後期まとめ
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

評価方法	定期試験の結果を元に評価する。(前期は中間試験も含む)
授業の進め方	教科書を元に進め、適宜プリント配布や課題を出して理解を深める。
注意 (学生に望むこと)	東洋医学独特の概念を最初から理解することは非常に難しいため、世界観に慣れる為にも教科書の習熟に努めてほしい。
テキスト・参考書	『新版 東洋医学概論』 医道の日本社

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	煙山 貴之	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	衛生学・公衆衛生学	曜日・時間	火曜日 10:50～

【授業概要・目標】

人間の生存に影響を及ぼすさまざまな関連要因をふまえ、健康の保持・増進について学ぶ。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	オリエンテーション
2	衛生学・公衆衛生学の意義
3	健康の概要
4	健康管理、健康増進
5	医療制度と医療保障
6	食品の意義と食生活
7	食品と疾病
8	食中毒-1
9	食中毒-2
10	環境
11	環境要因-1
12	環境要因-2
13	環境問題-1
14	環境問題-2
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	産業保健
2	精神保健
3	保健統計-1
4	保健統計-2
5	母子保健
6	学校保健
7	成人・高齢者保健
8	生活習慣病
9	感染症-1
10	感染症-2
11	感染症-3
12	消毒法-1
13	消毒法-2
14	疫学
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

評価方法	筆記試験
授業の進め方	講義形式であるが、対話的に行う。
注意 (学生に望むこと)	統計などは毎年新しくなることに注意する。
テキスト・参考書	衛生学・公衆衛生学

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	佐々木 和代	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	経絡経穴概論 I	曜日・時間	火曜日 13:10～

【授業概要・目標】
 経絡・経穴の基礎および十四経脈の流注・種類・機能、その経穴の名称・部位、骨度等を総合的に学習する。経穴361穴暗唱。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	オリエンテーション(授業・試験について)、経絡経穴の基礎
2	〃
3	流注と経穴名(肺経・大腸経)
4	流注と経穴名(胃経・脾経)
5	流注と経穴名(心経・小腸経)
6	流注と経穴名(膀胱経)
7	流注と経穴名(腎経・心包経)
8	流注と経穴名(三焦経・胆経)
9	流注と経穴名(肝経・督脈・任脈)
10	奇経八脈とその流注
11	骨度法
12	〃
13	復習
14	前期試験の注意事項
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	後期授業の進め方 背部の経穴名と取穴部位(筋枝)
2	胸部の経穴名と取穴部位(筋枝)
3	上腹部の経穴名と取穴部位(筋枝)
4	下腹部の経穴名と取穴部位(筋枝)
5	肩部・頸部・上腕の経穴名と取穴部位(筋枝)
6	前腕部・手部の経穴名と取穴部位(筋枝)
7	中間テスト
8	復習1
9	下腿部の経穴名と取穴部位(筋枝)
10	大腿部・足部の経穴名と取穴部位(筋枝)
11	顔面部の経穴名と取穴部位(筋枝)
12	頭部の経穴名と取穴部位(筋枝)
13	復習2
14	後期試験の注意事項
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

評価方法	出席および試験(定期試験・確認小テスト・経穴暗唱)の結果を総合的に評価する。
授業の進め方	教科書『経絡・経穴概論』を基本に、PowerPoint、板書、資料配布等により授業を進める。
注意 (学生に望むこと)	毎回経穴小テスト(経穴暗唱を含む)を行う。経穴は前期中に361穴覚える。
テキスト・参考書	『経絡・経穴概論』医道の日本社

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	高橋 武彦	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	生理学 I	曜日・時間	火曜日 14:50～

【授業概要・目標】

人体の生理機能について学習し、その意義と調節機構を理解する。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	第1章:生理学の基礎
2	第1章:生理学の基礎
3	第1章:生理学の基礎
4	第2章:循環
5	第2章:循環
6	第2章:循環
7	第2章:循環
8	第2章:循環
9	第2章:循環
10	第3章:呼吸
11	第3章:呼吸
12	第3章:呼吸
13	第5章:体温
14	第5章:体温
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	第4章:消化と吸収
2	第4章:消化と吸収
3	第4章:消化と吸収
4	第4章:消化と吸収
5	第4章:消化と吸収
6	第6章:代謝
7	第6章:代謝
8	第6章:代謝
9	第7章:体温
10	第7章:体温
11	第7章:体温
12	第8章:内分泌
13	第8章:内分泌
14	第8章:内分泌
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

評価方法	出席、定期試験結果、課題、小テスト等の総合評価
授業の進め方	教科書を中心に授業を進める。
注意 (学生に望むこと)	予習・復習を行い、授業外でも理解を深めるよう努力して下さい。
テキスト・参考書	教科書

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	笹野 泰之	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	解剖学Ⅱ(後期)	曜日・時間	後期) 水曜日 9:10～

【授業概要・目標】
 神経系および感覚器系の解剖学について講義する。教科書の該当箇所に記載されている内容を理解し、知識として定着させることを目指す。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
◆	
15	

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	神経系総論・脊髄
2	延髄・橋・中脳
3	小脳・間脳・大脳(1)
4	大脳(2)・脳室系等
5	脊髄神経総論
6	頸神経叢・腕神経叢
7	肋間神経・腰神経叢
8	仙骨神経叢(1)
9	仙骨神経叢(2)・脳神経総論
10	脳神経各論(1)
11	脳神経各論(2)
12	脳神経各論(3)・自律神経系
13	伝導路・感覚器系
14	神経系と感覚器系のまとめ
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	試験自己評価点検授業

評価方法	出席と試験の成績による。
授業の進め方	教科書の内容に沿って進める。
注意 (学生に望むこと)	十分に復習すること。
テキスト・参考書	解剖学 第2版、社団法人 東洋療法学校協会編、医歯薬出版

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	古川 雄一郎 (実務経験のある教員)	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年A組
科目名	鍼灸基礎実技	曜日・時間	水曜日 10:50～

【授業概要・目標】	
(1) 施術上の基礎知識を理解する。 (2) 安全かつ正確に鍼灸を扱えるようになる。 (3) 鍼は、消毒を含めた一連の操作が適切に行える。直刺ができる。片手挿管10回/分を目標とする。 (4) 灸は、米粒大・半米粒大が正確に作れるようになり、透熱灸で8回/分を目標とする。	

<前期>	
回	授業テーマ
1	オリエンテーション
2	基礎知識1 鍼の基本実技
3	基礎知識2 灸の基本実技
4	小テスト1 鍼の基本実技
5	基礎知識3 灸の基本実技
6	基礎知識4 鍼の基本実技
7	基礎知識5 灸の基本実技
8	小テスト2 鍼の基本実技
9	基礎知識6 灸の基本実技
10	基礎知識7 鍼の基本実技
11	基礎知識8 灸の基本実技
12	筆記試験、前期復習
13	鍼前期試験
14	灸前期試験
15	評価点検

<後期>	
回	授業テーマ
1	前期の復習他
2	基礎知識9 鍼灸の基礎実技
3	基礎知識10 鍼灸の基礎実技
4	基礎知識11 鍼灸の基礎実技
5	基礎知識12 鍼灸の基礎実技
6	小テスト3 鍼灸の基礎実技
7	基礎知識13 鍼灸の基礎実技
8	基礎知識14 鍼灸の基礎実技
9	基礎知識15 鍼灸の基礎実技
10	鍼灸の基礎実技
11	鍼灸の基礎実技
12	筆記試験、事前試験
13	鍼後期試験
14	灸後期試験
15	評価点検

評価方法	実技試験＋筆記試験＋実技課題で評価
授業の進め方	(1) 講義20分と実技70分の配分で授業をすすめる (2) 次週の予習課題、実技課題を出す
注意 (学生に望むこと)	(1) 実技は授業時間だけではうまくなりません。日々の練習が必須。 (2) 白衣はきちんと着用し、清潔な環境づくりに努めること。
テキスト・参考書	テキスト:『はりきゆう理論』『はりきゆう実技<基礎編>』(東洋療法学校協会編)

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	高橋 務	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年B組
科目名	按摩マッサージ指圧基礎実技Ⅱ	曜日・時間	水曜日 10:50～

【授業概要・目標】 マッサージの基本手技、各部位施術の基本を習得する。また、手技に伴う理論を理解する。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	オリエンテーション 施術時の注意点
2	マッサージの意義と沿革・あま指の相違点、基本手技・打法
3	軽擦法(按撫法)・揉捏法について 留意点・種類・作用
4	強擦法(按捏法)・圧迫法について 留意点・種類・作用
5	振せん法・叩打法について 留意点・種類・作用
6	運動法と矯正法について 留意点・種類・作用
7	上肢部への施術①
8	上肢部への施術②
9	下肢部への施術①
10	下肢部への施術②
11	背腰部の施術①
12	筆記試験／前期復習
13	実技試験
14	実技試験
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	前期復習
2	背腰部の施術②
3	頭頸部の施術
4	胸部の施術
5	腹部の施術
6	関節マッサージと運動法①
7	関節マッサージと運動法②
8	問診～主訴部位中心に全身
9	問診～主訴部位中心に全身
10	問診～主訴部位中心に全身
11	問診～主訴部位中心に全身
12	筆記試験／後期復習
13	実技試験
14	実技試験
15	評価点検

評価方法	出席(授業態度含む)・実技試験・筆記試験などの総合評価
授業の進め方	マッサージの実技をしながら、これに伴う理論を理解できるようにする。
注意 (学生に望むこと)	授業で積極的に取り組むのはもちろんのこと、授業外でも練習をすること。
テキスト・参考書	「あん摩マッサージ指圧実技＜基礎編＞」(医道の日本社)

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	高橋 務	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	解剖学Ⅲ	曜日・時間	水曜日 13:10～

【授業概要・目標】
解剖学用語を覚えると同時に、人体各部の位置や役割を理解する。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	オリエンテーション 運動器系(総論): I-1. 骨格系
2	運動器系(総論): I-1. 骨格系 I-2. 筋系
3	運動器系(総論): I-2. 筋系
4	(各論) II-1. 脊柱①
5	II-1. 脊柱②
6	II-1. 脊柱③
7	II-2. 胸郭①
8	II-2. 胸郭② II-3. 上肢の骨格①
9	II-3. 上肢の骨格②
10	II-3. 上肢の骨格③
11	II-3. 上肢の骨格④
12	II-3. 上肢の骨格⑤(関節)
13	II-3. 上肢の骨格⑥(関節)
14	II-3. 上肢の骨格⑦(関節)
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	前期評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	II-4. 下肢の骨格①
2	II-4. 下肢の骨格②
3	II-4. 下肢の骨格③
4	II-4. 下肢の骨格④
5	II-4. 下肢の骨格⑤(関節)
6	II-4. 下肢の骨格⑥(関節)
7	II-4. 下肢の骨格⑦(関節) II-5. 頭蓋骨①
8	II-5. 頭蓋骨②
9	II-5. 頭蓋骨③
10	II-5. 頭蓋骨④
11	II-5. 頭蓋骨⑤
12	II-5. 頭蓋骨⑥
13	体表解剖①
14	体表解剖②
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	後期評価点検

評価方法	筆記試験、小テスト、出席(授業態度も含む)などの総合評価
授業の進め方	教科書とプリントを中心に授業を行い、小テストで理解を深める様に進める。
注意 (学生に望むこと)	教科書・図だけではなく、人体で理解できるようにする。
テキスト・参考書	「解剖学 第2版」(医歯薬出版株式会社)

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	神成 有己	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	東洋医学概論Ⅱ	曜日・時間	水曜日 14:50～

【授業概要・目標】

東洋医学とは何か、そしてその歴史を知ってもらい、東洋医学について興味関心を持ってもらう。
また取穴位置をしっかりと覚えてもらい、実技に役立ててもらおう。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	ガイダンス、東洋医学とは
2	東洋の医学①
3	東洋の医学②
4	東洋の医学③
5	東洋の医学④
6	中間テスト(予定)
7	中国医学史①
8	中国医学史②
9	中国医学史③
10	中国医学史④
11	中国医学史⑤、日本医学史序
12	日本医学史②
13	日本医学史③
14	前期の復習
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	後期ガイダンス,日本医学史④
2	日本医学史⑤
3	日本医学史⑥
4	日本医学史⑦
5	日本医学史⑧
6	中間テスト(予定)
7	テスト解説,古典医学文献序
8	古典医学文献①
9	古典医学文献②
10	古典医学文献③
11	古典医学文献④
12	古典医学文献⑤
13	古典医学文献⑥
14	古典医学文献の復習
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

評価方法	中間+期末/2したものを点数とするが、授業態度、出席点も考慮する。
授業の進め方	基本はプリントを配布。パワーポイント及び板書にて進める。
注意 (学生に望むこと)	体調管理は常に行い、休んだ場合はきちんとクラスメイトに確認を取ること。
テキスト・参考書	適宜授業内で紹介する。

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	国分 壮一	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	解剖学Ⅱ(前期)	曜日・時間	前期) 木曜日 9:10～

【授業概要・目標】

人体の構造と機能について理解できる。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	運動器系の総論(筋を中心に)Ⅰ
2	運動器系の総論(筋を中心に)Ⅱ
3	体幹の筋Ⅰ
4	体幹の筋Ⅱ
5	体幹の運動
6	上肢の筋Ⅰ
7	上肢の筋Ⅱ
8	上肢の運動
9	体幹の脈管と神経
10	下肢の筋Ⅰ
11	下肢の筋Ⅱ
12	下肢の運動
13	頭頸部の筋Ⅰ
14	頭頸部の筋Ⅱ
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
◆	
15	

評価方法	出席・定期試験・ミニテストにより評価する。
授業の進め方	授業前に配布するプリントとプレゼンテーションにより行う。
注意 (学生に望むこと)	予習は必要ないが、授業中に理解できるように集中して聞いてほしい。 また復習が望ましい。
テキスト・参考書	指定された教科書を用いる。

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	金田一 孝二	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	解剖学 I	曜日・時間	木曜日 10:50～

【授業概要・目標】 正常な人体の形態と構造を理解する。特に、細胞と組織、内臓系について学習する。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	人体の構成：人体の区分と方向 解剖学の意義・分類・用語
2	細胞の形態と内部構造
3	細胞分裂： 細胞周期・染色体・減数分裂
4	遺伝子： 核酸・遺伝情報・情報の伝達
5	上皮組織1：概説
6	上皮組織2： 細胞間結合装置・内・外分泌腺
7	結合組織1：概説
8	結合組織2：軟骨・骨組織
9	血液とリンパ
10	筋組織総論
11	神経組織総論
12	皮膚： 構造・神経・血管・毛・爪・皮膚腺
13	循環器系概説・血管の構造・ 動脈・静脈
14	心臓、刺激伝導系、心臓の血管
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	動脈系・静脈系・門脈系・胎児循環
2	リンパ系
3	呼吸器系1 鼻腔・咽頭・喉頭
4	呼吸器系2 気管・気管支・肺
5	消化器系1 口唇・口腔・舌
6	消化器系2 歯・唾液腺・咽頭・食道
7	消化器系3 胃・小腸(十二指腸)
8	消化器系4 小腸(空腸、回腸)・ 大腸・肛門
9	消化器系5 肝臓・膵臓・胆嚢
10	泌尿器系1 腎臓
11	泌尿器系2 尿管・膀胱・尿道
12	生殖器系1 男性生殖器
13	生殖器系2 女性生殖器
14	内分泌系
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

評価方法	筆記試験、出席状況、授業態度、小試験、課題提出の総合評価とする。
授業の進め方	教科書中心の講義ではあるが、教科書に記載のない事項まで言及する。
注意 (学生に望むこと)	高校程度の生物学の知識は必要である。解剖学は決して暗記科目ではなく、理解することが大事である。予習復習を確実にし授業に参加すること。課題の提出期限は厳守すること。
テキスト・参考書	解剖学 改訂第2版(医歯薬出版)、その他、随時紹介する。

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	高橋 務	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年A組
科目名	按摩マッサージ指圧基礎実技Ⅱ	曜日・時間	木曜日 13:10～

【授業概要・目標】
 マッサージの基本手技、各部位施術の基本を習得する。また、手技に伴う理論を理解する。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	オリエンテーション 施術時の注意点
2	マッサージの意義と沿革・あま指の相違点、基本手技・打法
3	軽擦法(按撫法)・揉捏法について 留意点・種類・作用
4	強擦法(按捏法)・圧迫法について 留意点・種類・作用
5	振せん法・叩打法について 留意点・種類・作用
6	運動法と矯正法について 留意点・種類・作用
7	上肢部への施術①
8	上肢部への施術②
9	下肢部への施術①
10	下肢部への施術②
11	背腰部の施術①
12	筆記試験／前期復習
13	実技試験
14	実技試験
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	前期復習
2	背腰部の施術②
3	頭頸部の施術
4	胸部の施術
5	腹部の施術
6	関節マッサージと運動法①
7	関節マッサージと運動法②
8	問診～主訴部位中心に全身
9	問診～主訴部位中心に全身
10	問診～主訴部位中心に全身
11	問診～主訴部位中心に全身
12	筆記試験／後期復習
13	実技試験
14	実技試験
15	評価点検

評価方法	出席(授業態度含む)・実技試験・筆記試験などの総合評価
授業の進め方	マッサージの実技をしながら、これに伴う理論を理解できるようにする。
注意 (学生に望むこと)	授業で積極的に取り組むのはもちろんのこと、授業外でも練習をすること。
テキスト・参考書	「あん摩マッサージ指圧実技＜基礎編＞」(医道の日本社)

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	糟谷 俊彦	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年B組
科目名	按摩マッサージ指圧基礎実技Ⅲ	曜日・時間	木曜日 13:10～

【授業概要・目標】 指圧の基本的な手技、手技に伴う理論を知る。 基本的な全身指圧ができるようにする。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	指圧の意義、基本手技、押圧操作、 圧法、背部手掌圧法
2	運動操作、諸注意、撫擦法、 脊椎触診、手掌圧、母指圧
3	肩甲間線、肩甲骨、骨盤、臀部
4	背部、臀部、下肢部
5	背部、臀部、後頭部、後頸部
6	背部、臀部、前頭部、顔面部、 前頸部
7	背部、臀部、上肢部
8	背部、臀部、仰臥位・下肢部
9	背部、臀部、胸部、腹部
10	背部、臀部、側臥位、坐位
11	背部、臀部、下肢部、後頭部、 後頸部
12	背部、臀部、前頭部、顔面部、 前頸部、上肢部
13	全体復習
14	実技試験
15	評価、点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	背部、臀部、下肢部
2	背部、臀部、後頭部、後頸部
3	背部、臀部、前頭部、顔面部、 前頸部
4	背部、臀部、上肢部
5	背部、臀部、仰臥位・下肢部
6	背部、臀部、胸部、腹部
7	背部、臀部、側臥位、坐位
8	背部、臀部、下肢部、後頭部、 後頸部
9	背部、臀部、前頭部、顔面部、 前頸部、上肢部
10	背部、臀部、仰臥位・下肢部、胸部、 腹部
11	背部、臀部、全体
12	背部、臀部、全体
13	全体復習
14	実技試験
15	評価、点検

評価方法	実技試験(70%)、筆記試験(30%)、合計で65点以上合格
授業の進め方	主に繰り返し、実技の練習をする。実技に対する座学を含める。
注意 (学生に望むこと)	指圧の基本手技を理解し、覚えるようにし、手技に伴う理論を知るようにする。
テキスト・参考書	プリント、あん摩マッサージ指圧実技(基礎編)

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	糟谷 俊彦	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年A組
科目名	按摩マッサージ指圧基礎実技Ⅲ	曜日・時間	木曜日 14:50～

【授業概要・目標】 指圧の基本的な手技、手技に伴う理論を知る。 基本的な全身指圧ができるようにする。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	指圧の意義、基本手技、押圧操作、 圧法、背部手掌圧法
2	運動操作、諸注意、撫擦法、 脊椎触診、手掌圧、母指圧
3	肩甲間線、肩甲骨、骨盤、臀部
4	背部、臀部、下肢部
5	背部、臀部、後頭部、後頸部
6	背部、臀部、前頭部、顔面部、 前頸部
7	背部、臀部、上肢部
8	背部、臀部、仰臥位・下肢部
9	背部、臀部、胸部、腹部
10	背部、臀部、側臥位、坐位
11	背部、臀部、下肢部、後頭部、 後頸部
12	背部、臀部、前頭部、顔面部、 前頸部、上肢部
13	全体復習
14	実技試験
15	評価、点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	背部、臀部、下肢部
2	背部、臀部、後頭部、後頸部
3	背部、臀部、前頭部、顔面部、 前頸部
4	背部、臀部、上肢部
5	背部、臀部、仰臥位・下肢部
6	背部、臀部、胸部、腹部
7	背部、臀部、側臥位、坐位
8	背部、臀部、下肢部、後頭部、 後頸部
9	背部、臀部、前頭部、顔面部、 前頸部、上肢部
10	背部、臀部、仰臥位・下肢部、胸部、 腹部
11	背部、臀部、全体
12	背部、臀部、全体
13	全体復習
14	実技試験
15	評価、点検

評価方法	実技試験(70%)、筆記試験(30%)、合計で65点以上合格
授業の進め方	主に繰り返し、実技の練習をする。実技に対する座学を含める。
注意 (学生に望むこと)	指圧の基本手技を理解し、覚えるようにし、手技に伴う理論を知るようにする。
テキスト・参考書	プリント、あん摩マッサージ指圧実技(基礎編)

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	柏倉 利一	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年B組
科目名	按摩マッサージ指圧基礎実技 I	曜日・時間	木曜日 14:50～

【授業概要・目標】
臨床に必要な知識、基本手技の習得を目指す。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	あん摩の意義 実技 手拳叩打法
2	あん摩の意義、沿革 実技 叩打、合掌、
3	実技 叩打、合掌、切打 曲手法
4	軽擦法の種類、留意点 軽擦法の実技
5	揉捏法の種類、留意点 揉捏法の実技
6	手技の留意点 肩背の施術
7	軽擦法の生理作用 軽擦法の実技
8	揉捏法、圧迫法の生理作用 軽擦法の実技
9	その他の生理作用 腰部の実技
10	肩背部、腰部の実技
11	肩背部、腰部の実技
12	上肢の施術実技
13	上肢の施術実技
14	実技試験
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	前期の総復習(打法、曲手)
2	肩背部、上肢、腰部の実技
3	五作用について 下肢の施術実技
4	あん摩の治療効果 下肢の施術実技
5	五作用について 下肢の施術実技
6	古法あん摩 現在までの実技復習
7	禁忌症について 頸部の実技
8	頸部の実技
9	頸部の実技 施術上の注意
10	頭部の実技
11	頸部、頭部の実技
12	前期、後期の実技の復習
13	前期、後期の実技の復習
14	実技試験
15	評価点検

評価方法	授業の実技の取り組む姿勢・課題目標明確にする
授業の進め方	授業は理論と実技を組み合わせる
注意 (学生に望むこと)	課外練習を望みます
テキスト・参考書	『あん摩マッサージ指圧実技＜基礎編＞』『あん摩マッサージ指圧理論』、 プリント中心に進める。

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	國分 俊繁	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	生理学Ⅱ	曜日・時間	金曜日 9:10～

【授業概要・目標】
 生命現象がどのように行われているか内分泌、神経、免疫によって説明することが出来るようになる。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	生理学概論・内分泌Ⅰ
2	内分泌Ⅱ
3	内分泌Ⅲ
4	生殖
5	成長と老化
6	神経Ⅰ
7	神経Ⅱ
8	神経Ⅲ
9	神経Ⅳ
10	神経Ⅴ
11	内臓の自律神経性調節Ⅰ
12	内臓の自律神経性調節Ⅱ
13	内臓の自律神経性調節Ⅲ
14	内分泌Ⅲ
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	内臓の自律神経性調節Ⅳ
2	内臓の自律神経性調節Ⅴ
3	筋Ⅰ
4	筋Ⅱ
5	運動Ⅰ
6	運動Ⅱ
7	運動Ⅲ
8	感覚Ⅰ
9	感覚Ⅱ
10	感覚Ⅲ
11	生体の防御機構Ⅰ
12	生体の防御機構Ⅱ
13	身体活動の協調
14	まとめ
◆	後期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

評価方法	定期試験の結果で評価する。
授業の進め方	板書を中心に図解する。
注意 (学生に望むこと)	暗記よりも理解することを意識して勉強してほしい。 最初は暗記に徹する事。次第に理解が深まっていく。
テキスト・参考書	テキスト:『生理学第3版』東洋療法学校協会編 参考書:『N教授の生理学講義ノート』日本医事新報社

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	大槻 健蔵	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	自然科学概論(半期)	曜日・時間	前期) 金曜日 10:50～

【授業概要・目標】

- (1)日本は、自然災害大国である。近年、地球温暖化が進み異常気象により、巨大台風や豪雨による大災害が多発している。被災時における身の安全と被災地住民への支援活動への協力が極めて重要であることを理解する。
- (2)生命体の「細胞」の基本構造、増殖様式および生理機能を理解する。
- (3)生命体ゲノム(DNA)上の遺伝情報(遺伝子)とタンパク質(機能性因子)との関係と役割を正確に理解する。
- (4)病原微生物(主に細菌とウイルス)によるヒト感染症の発症の仕組みを理解する。
- (5)生活環境物質(タバコ、食品添加物、農薬や化粧品など)に含む有害成分の発がん作用を正確に理解する。
- (6)「健康」に極めて重要な「免疫(生体防御)の仕組み」と彩色野菜類の免疫促進作用を理解する。

＜前期＞

回	授業テーマ
1	序論-1. 「自然科学概論」とはどんなことを学ぶ教科か？ 地球温暖化の要因、異常気象による自然災害の多発と蚊の生態系の変化
2	2. 我が国の自然災害(地震、台風や豪雨水害など)の発災時における身の安全確保と被災地住民への支援協力の重要性
3	3. 世界の環境汚染(大気汚染、PM2.5汚染やプラスチックゴミの海洋汚染)による健康問題と安全な飲料水の確保
4	各論-1. 生命の誕生と多様な生物種への進化および生命活動(細胞増殖、代謝と遺伝子発現)の仕組み
5	2. 生命活動に重要な機能性因子(タンパク質)の種類と生理機能
6	3. 自然界とヒト体内に生存する多様な微生物の特徴と生理的な役割
7	4. 食中毒を起こす細菌の特徴、食材と感染ルートおよび感染予防
8	5. 性感染症の起因微生物の特徴、感染拡大の仕組みおよび感染予防
9	6. ヒトが多発する風邪の原因ウイルスの特徴と感染予防および風邪薬の効果
10	7. タバコに含まれる多様な有害物質の人体への有害作用と発がん作用
11	8. 多種多彩な食品添加物、農薬や化粧品の安全性と発がん作用
12	9. 彩色野菜に多く含むフィトケミカル(ポリフェノール)の物性と抗酸化作用
13	10. 病原微生物による感染症とがん発症を防御している免疫の仕組み
14	11. 薬剤の様々な薬理作用と副作用および正しい使い方 12. 全授業内容の「まとめ」の資料配布(本教科の試験勉強に活用)
◆	前期試験(試験監督は教職員・専任教員)
15	13. 試験結果の評価と課題、世界を大混乱させた新型コロナウイルス(COVID-19)によるパンデミック感染の特徴と新ワクチンの予防効果

評価方法	筆記試験の成績、積極的な質問および出席日数により総合的に評価する。
授業の進め方	テーマ毎に配布資料を用いてPower pointで行い、質問の時間を設けます。
注意 (学生に望むこと)	授業中にどんなことでも遠慮なく質問して下さい。本分野における興味ある課題や社会的な話題を早めに要望して下さい。皆さんの要望を授業で解説したく思っております。
テキスト・参考書	<ol style="list-style-type: none"> 1)「やさしい基礎生物学」南雲 保編集 羊土社(2017年3月第4刷発行) 2)「がん細胞の誕生」黒木登志夫著 朝日選書 3)「遺伝子が語る生命像」本庶 佑著 Blue Backs、 4)「ウイルス感染症がわかる本」田口文章著 成美堂出版(2005) 5)「腸内細菌の役割」藤田紘一郎著(腸内細菌に関する著書多数あり) 6)「これならわかる免疫学」安保 徹著 ナツメ社(2010)

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	伊東 太郎	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	経絡経穴概論Ⅱ(半期)	曜日・時間	後期) 金曜日 10:50～

【授業概要・目標】	
(1) 五俞穴・五要穴の習得	
(2) 基準経穴の習得	
(3) 八会穴・八総穴・四総穴・下合穴の習得	

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	オリエンテーション 経穴確認試験(361穴)
2	五 俞 穴 (1)
3	五 俞 穴 (2)
4	五 俞 穴 (3)
5	五 俞 穴 (4)
6	五 要 穴 (1)
7	五 要 穴 (2)
8	五 要 穴 (3)
9	五 要 穴 (4)
10	基準経穴(1)
11	基準経穴(2)
12	基準経穴(3)
13	基準経穴(4)
14	四総穴・下合穴・八会穴・八総穴
15	評価点検

評価方法	小テスト(20%)＋定期試験(80%)で評価。
授業の進め方	・教科書の内容を中心にスライドで講義。 ・毎回の小テストで理解を深める。
注意 (学生に望むこと)	・授業後は復習をしてください。 ・分からないところはそのままにせず、調べてください。
テキスト・参考書	『新版 経絡経穴概論』(医道の日本社)・配布プリント

2021年 赤門鍼灸柔整専門学校 シラバス

担当者名	長岡 靖彦	学科・年	鍼灸マッサージ東洋医療科 1年
科目名	医療概論(半期)	曜日・時間	前期) 金曜日 13:10～

【授業概要・目標】

西洋の医学史を踏まえ、現代医療・社会保障・医療倫理の現状を学び、その諸問題について検討できるようになる。

＜前期＞	
回	授業テーマ
1	古代の医学
2	アレキサンドリアとローマの医学
3	中世・ルネサンスの医学
4	17世紀の医学
5	18世紀の医学
6	19世紀以降の医学(1)
7	19世紀以降の医学(2)
8	現代の医療と社会(1)
9	現代の医療と社会(2)
10	社会保障制度(1)
11	社会保障制度(2)
12	医療倫理(1)
13	医療倫理(2)
14	医療倫理(3)
◆	前期試験 (試験監督は教職員・専任教員)
15	評価点検

＜後期＞	
回	授業テーマ
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
◆	
15	

評価方法	定期試験の結果をもってその学期の評価とする。
授業の進め方	テキストを基本にプレゼンテーションで補足説明する講義形式で行う。
注意 (学生に望むこと)	医療に関わるニュースにアンテナを張っていて欲しい。
テキスト・参考書	『医療概論』(公社)東洋療法学校協会編

2021年度 実務経験のある教員による授業科目の一覧（鍼灸マッサージ東洋医療科）

科目名	学年	授業時間数	教員名	実務経験 業務内容
鍼灸基礎実技	1年次	60	古川雄一郎	5年以上
				鍼灸院での勤務経験を持ち、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
			伊東太郎	5年以上
				鍼灸院を開業した経験を持ち、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
臨床経穴論	2年次	60	三保翔平	10年以上
				鍼灸あん摩マッサージ指圧院を開業し、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
鍼灸応用実技Ⅱ	2年次	60	古川雄一郎	5年以上
				鍼灸院での勤務経験を持ち、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
			伊東太郎	5年以上
				鍼灸院を開業した経験を持ち、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
按摩マッサージ指圧理論	3年次	60	三保翔平	10年以上
				鍼灸あん摩マッサージ指圧院を開業し、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
鍼灸臨床実技Ⅰ	3年次	60	吉本豊	30年以上
				鍼灸あん摩マッサージ指圧院を開業し、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
			伊東太郎	5年以上
				鍼灸院を開業した経験を持ち、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
鍼灸臨床実技Ⅱ	3年次	60	安齋昌弘	40年以上
				鍼灸あん摩マッサージ指圧院を開業し、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
			三保翔平	10年以上
				鍼灸あん摩マッサージ指圧院を開業し、現在も付属治療所で鍼灸の臨床をおこなっている。
合計時間数		360		